担い手の経営安定に資する貸出対応力強化の取り組み

農業所得の向上に向け、ニーズに応じた資金融資や生産コスト低減等への金融面からの支援に取り組んでおります。

JAバンク北海道の多様な農業資金

対象者や資金使途に応じ、さまざまな資金を設けています。道内JA統一資金のほか、北海道信連独自資金も設けており、JAバンク北海道が一体となって担い手等への金融対策強化に取り組んでいます。

【道内JA統一資金】

（単位：百万円）

資金名	資金の使いみちなど	残高
JAフルスペックローン	農機具や格納庫など、比較的小口の設備資金	81,155
JA農業経営ステップアップローン	農業経営に必要な設備資金や中・長期運転資金	48,989
JAエクスチェンジローン	他の金融機関から借入している農業経営に係る事業資金の借換に必要な資金	2,934
JA営農応援ローン	農業経営に必要な短期運転資金	756
JA農業経営サポートローン	経営所得安定対策に係る交付金等入金までの間に必要となる運転資金	187
JA新規就農応援資金	新規就農者の農業経営にかかる設備・運転資金	312
JA再生可能エネルギー施設等資金	再生可能エネルギー利用の取り組みを支援するための発電・蓄電設備取得資金	101
JA畜産等経営資金	繁殖牛導入等に必要な長期運転資金 初生牛（素牛）の育成・肥育に必要な運転資金等	418
JA中核農業者応援資金	既往農業負債の借換並びに借換に必要な費用	1,514
JA農業後継者応援資金		715
JA担い手経営対策資金		312
JA農業経営緊急支援資金	飼料費などの生産資材の高騰あるいは災害などにより緊急に必要となる中・長期運転資金	7,578
JA農業経営維持継続資金	大規模災害下における営農の維持継続に必要な既往債務の借換並びに農業経営改善に必要な資金	9

【北海道信連独自資金（農家組合員向け）】

（単位：百万円）

資金名	資金の使いみちなど	残高
農業経営ステップアップ資金	農地・施設・機械の取得等、農業経営改善に要する資金	3,838
信連　新規就農者資金	新規就農者が、農業経営を行っていく際に必要となる資金（営農資金・住宅資金）	259
信連　農業法人経営応援資金	農業法人が、農業経営を行っていく際に必要となる資金（運転資金・機械・設備資金）	2,827
信連　担い手経営対策資金	返済負担軽減や農業経営の安定化・高度化のための既往負債の借換並びに借換に必要な費用	906
信連　畜産等経営資金	繁殖牛導入等に必要な長期運転資金 初生牛（素牛）の育成・肥育に必要な運転資金等	415
再生可能エネルギー資金	再生可能エネルギー事業にあたり必要となる資金（運転資金・設備資金）	1,350

【北海道信連独自資金（総合JA向け）】

（単位：百万円）

資金名	資金の使いみちなど	残高
農業経営緊急支援資金	生産資材の高騰あるいは災害などにより、緊急に必要となる運転資金をJAが農業者に融資する際の原資をJAに融通する資金	1,321
共同利用施設等設備資金	組合員が利用する共同利用施設等をJAが建設するための設備資金	28,923

当会では独自資金のほかに、制度資金や受託資金も取り扱っております。

【受託資金取り扱い状況】

（単位：百万円）

資金名	資金の使いみちなど	残高
日本政策金融公庫 （農林水産事業）	生産力の維持増進・食料の安定供給の確保に必要な資金	321,562
日本政策金融公庫 （国民生活事業）	教育を受けるために必要な資金	223
住宅金融支援機構	災害関連融資等政策的に重要なものを除き、原則として新規のお取り扱いはしておりません。	3,268

再生可能エネルギー資金の取り扱いについて

JAバンク北海道として、多様な関係者との連携のもと、農林漁業の健全な発展と調和がとれた再生可能エネルギーの利活用に取り組み、地域内での資源活用・循環による持続可能な社会実現に貢献するべく、再生可能エネルギー事業向けの融資に取り組みました。

新規実行額（令和6年度）：330百万円

地域畜産農家の糞尿処理問題の効率化を目的としたバイオガス施設の案件に対し資金対応しています。

JAバンク北海道サポート事業について

当会は、北海道農業や担い手を支援するため、平成26年度より「一般社団法人JAバンク北海道サポート基金」を設立し、新たに『JAバンク北海道サポート事業』を展開しています。

この事業は、道内のJAバンクから農業資金および住宅ローンの融資を受ける農業者・組合員に対し、利子助成を行うことにより借入負担の軽減を図るものです。

さらに、担い手のニーズ等の調査・研究や環境に配慮した地域社会の実現に繋がる事業・地域貢献活動等、幅広く北海道農業をサポートする事業に取り組んでおります。

農業所得の向上支援

担い手の経営安定に資する貸出対応力強化の取り組み

農業者の所得増大やコスト低減に繋がる投資等への十全な資金対応を実現するため、多様な農業資金を用意し、農業者のニーズに適応した資金提案を実施しているほか、利子補給事業による借入負担軽減や農業融資に強い専門人材の育成を通じた事業実施体制の強化に取り組みました。

商談会への参加

販路拡大機会の提供を通じて道内農畜産物の付加価値向上を後押しするため、平成30年度より、北洋銀行が主催する「インフォメーションバザールin Tokyo」に、特別協力として参加しています。

令和6年度は、令和6年9月4日（水）～9月5日（木）の2日間で開催され、道内から8JAが出展いたしました。

当会は、当日のJA出展サポートに加え、バイヤー向けにJAの出展商品等を掲載した「バイヤーズガイド」を配布する等、道内JAの魅力発信に取り組みました。

相談・コンサル機能の発揮

北農5連JA営農サポート事業

JAグループ北海道で構成する「北農5連JA営農サポート協議会」において、喫緊の課題である労働力確保に向けた事業や多様化・高度化する農業者の経営課題やニーズに対応するコンサル機能の一層の充実に取り組みました。

①農業経営支援事業
②農業人材育成確保支援事業
③農業労働力対策事業

JAグループ北海道農業経営フォーラムの開催

農業経営フォーラムは、農業経営支援の一環として、平成23年度よりJAバンク北海道が主催し、JAグループ北海道が一体となって開催しているものです。

令和6年度は「未来へ“共創”～持続可能な農業経営を目指して～」をテーマに、気候変動や資材価格高騰等への適応策や人材育成・組織力強化について講演を実施いたしました。

新型コロナウイルス感染症および生産資材価格高騰に対する取り組み

JAバンク北海道では、新型コロナウイルス感染症および生産資材価格高騰の影響を受けた農業者に対して、国の経済対策を最大限活用すべく、低利な制度資金（農林漁業セーフティネット資金）と系統資金（農業経営緊急支援資金）の両輪で農業者の資金繰りを支援しました。

また、昨今の国際的な物価高騰を背景とした農業生産資材等の価格上昇等が農業経営を圧迫している中、農業者の資金繰りおよび次年度の作付け等に支障が出ない様、金融支援に取り組みました。

影響を受けた農業者に対する農林漁業セーフティネット資金および農業経営緊急支援資金の令和6年度の取り扱いは、634件、5,400百万円となりました。

組合員・利用者に寄り添うライフプランサポートの実践

利用者に対する生活資金の供給（貸出）を通じ、地域における資金循環の活性化と、利用者ニーズに適応した提案や、利用者のライフイベントに応じた最適な金融サービスを提供し、利用者の豊かなくらしの実現に取り組んでいます。

ニーズに応じた生活資金の対応

JAバンク北海道は、生活資金の貸出を通じた地域における資金循環と地域活性化への貢献を目指し、組合員・地域の皆さまのニーズにお応えできるよう貸出強化に取り組んでいます。

住宅ローン利子助成の実施

JAバンク北海道では、環境に配慮した住宅取得等でJAの住宅ローンをご利用される組合員を対象に、利子助成による借入負担の軽減を行い、組合員の生活の向上や環境に配慮した地域社会の実現に取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症等に伴うローン返済猶予等の対応

JAバンク北海道では、JAの住宅ローンやマイカーローン、教育ローンなどの生活資金をご利用中のお客様につきまして、新型コロナウイルス感染症等により影響を受けられている方を対象に、ローンの元金返済猶予の相談受付および条件変更の対応を行っています。（令和7年3月末時点で82件受付。）

ライフイベントに応じた金融商品・サービスの提供

組合員・地域の皆さまへの金融サービス提供に向けた取り組み

JAバンク北海道では、JA利用者の就職・結婚・退職等のライフイベントに応じて、組合員・利用者のライフプランに寄り添った金融サービスを提供し、利便性向上に取り組んでいます。

令和6年度は、住宅ローンやマイカーローンのお借入れ、年金のお受取りなどでJAバンクをご利用いただいた方には、「牛乳贈答券」や、全道66JAの商品を集めた「全道JA特産品カタログ」、道産小豆を使用した「招福ようかん」などの特典をご用意し、利用者の皆さまに“JAならでは”の魅力を感じていただける企画を実施しました。

また、JAバンク北海道の公式LINEアカウント「よりぞうクラブ北海道」にてお得な情報を発信するとともに、JAバンクのご利用に応じて「全道JA特産品カタログ」をプレゼントする企画「よりぞうからの贈り物」やファイターズ観戦チケットプレゼントキャンペーンを実施しました。

【住宅ローンキャンペーン】

【JAネットマイカーローンキャンペーン】

【年金ご予約・指定替キャンペーン】

【年金サンクスプレゼント】

【全道JA特産品カタログ】

デジタル技術を活用した新たなサービスの提供

JAバンク北海道では、インターネットバンキングやJAバンクアプリに加えて、JAバンク口座からメルペイ、PayPay、ファミペイ、J-CoinPayに即時チャージ（振替）ができるサービスや、JAバンクアプリから通帳レス口座への切替え、税金等を簡単にお支払できるサービスなどデジタル技術を活用したサービスを提供しています。また、インターネットバンキングがアプリで利用できる「JAバンクアプリプラス」が令和6年8月に利用開始となり、利用登録者に抽選で「えらべるPay」が当たるキャンペーンを実施しました。今後も利用者の皆さまの利便性向上に向けて、サービスの充実に取り組んでまいります。

JA（バンク）サポーターの拡大に向けた取り組み

JAバンク北海道では、地域活性化やJAバンクの認知度向上を目的として、令和6年7月にプロ野球の北海道日本ハムファイターズ対オリックスバファローズ戦に協賛し、「JAバンク北海道プレゼンツスペシャルナイター」を開催しました。

来場者10,000名に、北海道日本ハムファイターズとJAバンクキャラクター「よりぞう」がコラボレーションした「クリアファイル」を配布しました。また、ラッキープレゼントとして、抽選で50名様にお米券・牛乳券・よりぞうタオルをプレゼントしました。

試合では、少年野球チームを招待してイベントを開催したほか、JA特産品のPR販売コーナーやJAバンク北海道の公式LINEアカウント「よりぞうクラブ北海道」のPRを行うとともに、MVP賞には「ゆめぴりか60kg」を提供し、来場者に“JAらしさ”をアピールしました。

【当日の様子】

【配布したクリアファイルとチラシ】

【ラッキープレゼント】

【試合イベント（練習見学・始球式）】

【記念品贈呈】

【MVP賞贈呈】

【JAバンク北海道PRブース・JA特産品PR販売ブース】